

行政評価シート(事後評価)

コード (95) 8-6-1	事務事業名 溢水対策事業	所管部課 都市整備部下水道課
-------------------	-----------------	-------------------

事務事業の概要	事務事業の目的		根拠法令等	
	集中豪雨に伴う道路冠水等、市内溢水地域の解消を図る。		<input type="checkbox"/> 法律 <input type="checkbox"/> 条例・規則 <input type="checkbox"/> 政令・省令 <input type="checkbox"/> 要綱・要領	
	事業内容・実施方法等 / 補助の概要: 補助団体の概要 (団体名・団体の活動内容・補助金の活用内容等)、補助金の概要 (国・都基準の有無・対象者拡大の有無・上乗せ補助額・市単独補助額) 等			
	集中豪雨に伴う道路冠水等、市内溢水地域を調査・把握するとともに、溢水箇所に応じた浸透・貯留槽の設置や既設管改修工事等を実施している。事業着手は平成12年度で、平成16年度からは同年に策定された総合計画に位置付け、「安全で快適に暮らすまちづくり」をテーマに、実施計画に基づく3か年事業として毎年度見直しを行っている。			
事業開始時期	12	年度	実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他 ()

事業費データ	項目		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	事業費(A)				14,984	94,379	273,464
財源	国庫支出金・都支出金		千円		52,200	56,400	85,800
	地方債					198,800	177,200
内訳	その他 ()						
	一般財源			14,984	42,179	18,264	50,987
所要人員(B)		人		0.23	1.29	1.50	1.50
人件費(C)=平均給与×(B)		千円		1,915	10,559	12,242	12,242
臨時職員等賃金(C')		千円					
総コスト(D)=(A)+(C)+(C')		千円		16,899	104,938	285,706	326,229
単位当たりコスト							
(E)=(D) / (対策済箇所数)		千円		#DIV/0!	104938	142853	108743

評価指標の設定	活動等指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度
	対策済箇所数	実績値	箇所	0	1	2	3
	対策流量	実績値	m ³	0	2,157	2,127	12,261
	(指標の説明・数値変化の理由 など)						
成果指標		単位	16年度	17年度	18年度	19年度	
一次 対策済箇所数	目標値	箇所		1	2	4	
	実績値	箇所	0	1	2		
二次 雨水溢水の発生箇所数	目標値	箇所			43	46	
	実績値	箇所	40	45	50		
(指標の説明・数値変化の理由 など)							
近年の異常気象により、1時間当り50mmを超える集中豪雨が多発しているため、溢水箇所が増加傾向にあり事業効果が評価されにくい(平成17年度に6箇所、平成18年度に7箇所増えている)。							

事業環境等	市民・関連団体等の意見 (アンケート結果など)		
	都内26市のサービス水準との比較 (平均値、本市の順位など)	<input checked="" type="checkbox"/> 上 <input type="checkbox"/> 中 <input type="checkbox"/> 下	西東京市と同様に計画的な事業を実施しているのは、近隣市では武蔵野市がある。
	代替・類似サービスの有無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	

コード (95) 8-6-1	事務事業名 溢水対策事業	所管部課 都市整備部下水道課
-------------------	-----------------	-------------------

【一次評価】

検証項目	ランク		一次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 継続実施 <input type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>都市型集中豪雨が多発し降雨量も増加傾向にあるため、市内の溢水箇所が増え続けている。今後は、河川改修事業との整合を図りつつ、公共下水道事業との連携を見据えた事業を進める必要がある。</p>
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

【二次評価】

検証項目	ランク		二次評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
事業の優先度(緊急性)	2		<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>平成18年度からの継続評価であるが、「個別事業の緊急性を見極めるような計画立案の検討の必要性」への指摘について、具体的な取組みが見られない。本事業は、事業費のわりに事業効果、成果が見えづらい。細部にわたる計画を立案し、道路管理課など関係事業課の所管する工事との一体性や連携を図りつつ、効果的な事業を進めていく必要がある。</p>
事業の必要性	3			
事業主体の妥当性	3			
直接のサービスの相手方	2			
事業内容等の適切さ	2			
受益者負担の適切さ	3			
市民ニーズの把握	2			

【行革本部評価】

行革本部評価	判断理由及び事業を行う上での課題や、今後改善すべき点等
<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 継続実施 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・見直し <input type="checkbox"/> 抜本的見直し <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<p>局所的に対策費用が高む事業にも関わらず、対策箇所は増加していることから費用対効果が見極めにくくなっている。平成18年度の行政評価で指摘したように、個別事業の緊急性を見極めるような計画の立案に努力するとともに、公共雨水の整備についても、中長期的視点に立って調査・研究を進めるべきである。</p>